

岐阜県で3例目の豚コレラを確認

岐阜県美濃加茂市の県畜産研究所において豚コレラの患畜が確認されました。

皆様におかれましては、人やもの、飼育豚の移動や野生いのししとの接触に注意するとともに、十分な発生予防対策を行うようお願いいたします。

1. 発生施設の概要

所在地：岐阜県美濃加茂市

施設概要：岐阜県畜産研究所

飼養状況：繁殖豚(67頭)、子豚(424頭)

2. 経緯

- (1) 12月3日、岐阜県は岐阜県畜産研究所から、飼養豚が食欲不振等の症状を示しているとの通報を受け、岐阜県中央家畜保健衛生所による立入検査を実施しました。
- (2) 12月4日、岐阜県中央家畜保健衛生所の検査により豚コレラの疑いが生じたため、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構で精密検査を実施したところ、豚コレラの患畜であることが確認されました。

3. 豚コレラとは

- ・豚コレラウイルスを原因とする豚・いのししの家畜伝染病で、強い感染力と高い致死率を特徴とする。
- ・感染豚は唾液、涙、糞尿中にウイルスを排泄し、感染豚や汚染物品等との接触等により感染が拡大する。
- ・治療法はなく、発見されれば殺処分される。
- ・豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはない。また、感染豚の肉が市場に出回ることはないが、感染豚の肉を摂取しても人体には影響はない。



家畜に異常等があれば、すぐに当所まで連絡をお願いします！

京都府中丹家畜保健衛生所

福知山市字半田371-2

TEL 0773-25-1860

FAX 0773-25-1861

(休日・夜間は転送されます)